屋良っ子　学び便り

屋良小学校
第２号

家庭学習の音読を聞くときに気をつけてほしいこと

屋良小学校では、毎日の家庭学習で全学年とも教科書や課題文の音読を課題として設定しています。音読を課題にしている理由として、まず、文章をすらすら読めることが学習内容理解の条件に挙げられるからです。

　そこで、お子さんの音読を聞くときのポイントとして次の点に注目してみてはいかがでしょうか。

①言葉をとばしたり、熟語を勝手に読み替えたり
　していないか
（読めない漢字があったり、意味が分からなかったりして、
　言葉として認識していない可能性があります）

②すらすら読んだり、登場人物の気持ちを表現したり等、
　読み方に変化が見られる
（文章内容を理解してきている段階です。褒めどころ満載！）

お父さんや、お母さんも忙しくて「音読を聞く暇なんて…」と思うかもしれませんが、
音読を聞くことで、学校での学習内容を知ることができたり、
「こんな難しい言葉もつかうの？」と感心させられたり…と
親子のコミュニケーションが広がる場にもなると思います。
　読むことは、学習の基本です。毎日の取り組みへの御協力よろしくお願いします。

　国語の時間における音読の様子です。
教科書をななめ立てにし、読みの姿勢を
統一しています。教師は、背後から、
児童の読みの姿勢を確認しながら、
全員参加の読みの場を設定しています。